

28. 精神科 ジュニア・レジデントプログラム

1. 指導責任者 医療法人桜花会醍醐病院 的場祥人（院長）

2. 期間 4週間、（必修）

3. 目標

【GIO】

精神医学的な視点から、患者の身体・社会・心理的な全人的な状態把握ができ、プライマリーケアの範囲での精神科的な診断治療、並びに患者及び家族に対する心理的な配慮、生活指導、専門医紹介などが行える。

【SB0 s】

- 1) 患者の症状を捉え、専門用語で記述的に表現することができる。
- 2) 患者の人生経験全体の流れの中で現症を捉え、病歴を記述することができる。
- 3) ICD-10, DSM-V等の国際的な診断基準に基づき、代表的な精神疾患の診断ができる。
- 4) 代表的疾患の初期的薬物療法ができる。
- 5) 受容的、支持的な精神療法を下地として、患者、家族との面接及び心理的サポートができる。
- 6) 患者が精神科病院へ入院する際の、精神保健福祉法に基づく基本的な権利が説明でき、当該患者が精神科病院へ入院することが適切であると考えたときの入院形態の予測ができる。
- 7) 社会復帰に役立つ社会資源の種類や相談機関について、患者や家族への説明ができる。
- 8) 適切なタイミングで関係諸機関や精神科専門医にコンサルトすることができる。

4. 方略 LS

- 1) 外来再診患者の診察陪席
- 2) 新旧入院患者に対する副主治医としての診療。統合失調症、気分障害、認知症等のEPOCレポート該当症例の担当を予定
- 3) デイケアへの体験参加、作業療法の見学
- 4) ミニレクチャー

精神科薬物療法概説、統合失調症概説、気分障害概説、思春期疾患概説、心理検査法概説、

週間スケジュール例

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
午前	デイケア体験参加	外来陪席	作業療法見学	外来陪席	外来陪席
午後	病棟診察	病棟診察	病棟診察	病棟診察	病棟診察

5. 評価 EV

- 1) EPOCによる評価
- 2) カルテ記載内容のチェック
- 3) レポートチェック

6. 一言

どのような病気でも、病気は病む人だけでなく、その近親者にも、苦しみ悲しみをもたらすものです。また病む人はただその人だけの理由で病む場合ばかりではなく、その人を取り巻く環境や、時代等の影響までを否応なく受けるものです。

当院で精神科研修を行うことにより、病気を、無機質で無個性な生理的現象ではなく、時間や社会的空間などの拡がりを持った立体的で人間的、個性的な現象として捉えるきっかけとなり、患者さんに対して常に人間的な共感を抱きながら医療者として関わる能力が身に付く助けになれば幸いです。